

INTEGRATED STEREO AMPLIFIER

E-280

●『AAVA』方式ボリューム・コントロール●『バイポーラ・トランジスター』2パラレル・プッシュブル電力増幅段●定格出力120W/4Ω、90W/8Ω●ダンピング・ファクター:500●インスツルメンテーション・アンプ構成のパワーアンプ部●パワーアンブ部にカレント・フィードバック増幅回路を採用●ロジック・リレー・コントロール●大型高効率電源トランスと大容量フィルター・コンデンサーによる強力電源部●プロテクション回路に『MOSFETスイッチ』採用●2枚のオプション・ボードを挿入可能なスロットを装備





想像を遥かに超えるスケール感を備えたプリメイン・アンプ

上級機のノウハウを踏襲した『AAVA』方式ボリューム・コントロールは、情報量を落とさずに音量のみを調整します。パワーアンプ部にはバランス構成の『インスツルメンテーション・アンプ』を搭載、理想的なスピーカー・ドライブを実現しています。さらにインピーダンスが低くなった出力回路は、スピーカーのポテンシャル全てを引き出します。新たにオプション・ボード2枚の増設が可能になり拡張性も向上しました。想像を遥かに超えるスケール感を備えたE-280の演奏を是非お楽しみください。

Innovative: 革新的な技術

■『AAVA』方式ボリューム・コントロール

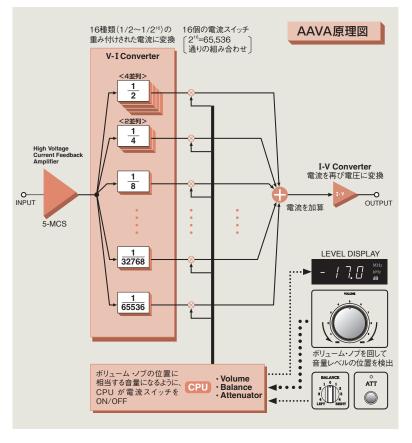
『AAVA』は可変抵抗器を使わずに、ゲインの異なる16種類の『V-I変換回路』の組み合わせで音量を調整する、画期的なボリューム・コントロールです。一般的なボリューム・コントロールのように音楽信号を抵抗器で減衰させる方式とは異なり、信号の劣化やインピーダンスの変化がなく、高いSN比と低いひずみ率を維持したまま音量調整が可能です。E-280では最大利得と2番目の『V-I変換回路』をそれぞれ4並列と2並列で動作させ、総出力電流量を従来の2倍に、回路のインピーダンスを1/2にすることでノイズを低減しています。



ノイズが低減した『AAVA』 方式ボリューム・コントロール・アッセンブリー

【AAVAの特長】

- アナログ回路で構成されるため、ディジタル回路特有のノイズの影響がない
- あらゆる音量レベルでSN比が良い
- ボリューム位置の違いによる音質の変化がない
- 音量の微調整が可能
- 左右の音量差が少ない
- チャンネル・セパレーションが良い
- 左右のバランスやアッテネーターもAAVAでコントロール可能



Sound quality: 最高の音質を目指して

■強力な電力増幅段

大型ヒートシンクを備えた『バイポーラ・トランジスター』 2パラレル・プッシュプル構成の電力増幅段を左右に配置、定格出力90W/8 Ω 、120W/4 Ω のハイパワーを実現しています。

■25%アップしたダンピング・ファクター

『バランスド・リモート・センシング』や『MOSFETスイッチ』の採用により、 従来比25%アップとなるダンピング・ファクター500を達成しています。

■安定した電力を供給する電源回路

大型トランスと、大容量30,000μFのフィルター・コンデンサーにより、 安定した電力を供給する電源回路を搭載しています。



Acceptors

In the last of the second of the

大型トランス

大容量フィルター・コンデンサー



バイポーラ・ トランジスター



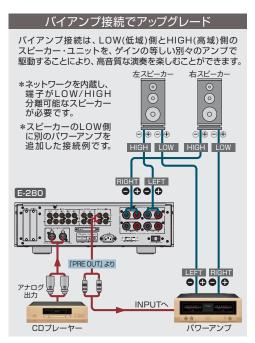


Feature:特長

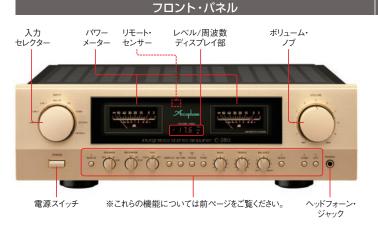
- ■ロジック・リレー・コントロール信号切替方式
- ■ライン入力5系統とバランス入力1系統
- ■レコーダー接続用ライン入出力端子
- ■入力端子毎に位相設定が可能
- ■ステレオ信号をモノフォニック信号に変換可能
- ■AAVAによる左右のバランス調整
- ■-20dBの『アッテネーター』
- ■小音量時に低音域の量感不足を補う『コンペンセーター』
- ■加算型アクティブ・フィルター方式『トーン・コントロール』
- ■「インスツルメンテーション・アンプ」構成のパワーアンプ部
- ■高域の位相特性に優れたカレント・フィードバック増幅回路
- ■ショート事故を未然に防ぐスピーカー出力保護回路
- ■プロテクション回路に『MOSFETスイッチ』を採用
- ■2系統の大型スピーカー端子
- ■プリアンプ部とパワーアンプ部を分離可能
- ■バイアンプ接続を可能にするプリアンプ部出力端子
- ■パワーアンプとして活用できるパワーアンプ部入力端子
- ■音質重視のヘッドフォーン専用アンプ
- ■2枚のオプション・ボードを挿入可能なスロットを装備
- ■ディジタル入力ボードの『DAC入力切替スイッチ』 (DAC-60/DAC-50/DAC-40増設時)
- ■ディジタル入力信号のサンプリング周波数表示 (DAC-60/DAC-50/DAC-40増設時)
- ■高感度アナログ式パワーメーター

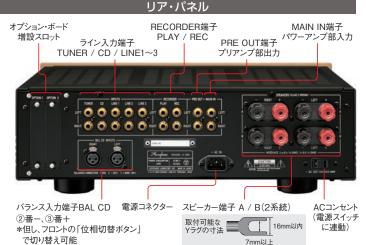












E-280 保証特性

定格連続平均出力	両チャンネル	4Ω負荷		120W			
(20 ~ 20,000Hz)	同時動作	8Ω負荷		90W			
全高調波ひずみ率 (20 ~ 20,000Hz)	両チャンネル 同時動作	4 ~ 16Ω負荷		0.05%			
IMひずみ率	0.01%						
周波数特性	BALANCED INPUT	定格連続平均出力時 20		~20,000Hz(0 -0.5dB)			
	LINE INPUT	定格連続平均出力時 20-		~20,000Hz(0 -0.5dB)			
	MAIN IN	定格連続平均出力時 20		0~20,000Hz(0 -0.2dB)			
		1W出力時	1W出力時 3~		~150,000Hz(0 -3.0dB)		
ダンピング・ファクター	500(8Ω負荷 50Hz)						
入力感度・ 入力インピーダンス	入力端子	入力感度			入力		
		定格出力時	EIA(1W出力時)		インピーダンス		
	BALANCED INPUT	134mV	14.2mV		40kΩ		
	LINE INPUT	134mV	14.2mV		20kΩ		
	MAIN IN	1.07V	113mV		20kΩ		
最大入力電圧	BALANCED INPUT	5.0V					
	LINE INPUT	5.0V					
出力電圧	PRE OUTPUT	定格連続平均出力時 1.07V			.07V		
出力インピーダンス	PRE OUTPUT	50Ω					
ゲイン	BALANCED I	NPUT→PRE OU	18dB				
	LINE INPL	IPUT→PRE OUTPUT			18dB		
	MAIN IN → OUTPUT			28dB			

トーン・コントロール	ターンオーバー周波数	低音:300Hz	±10	OdB			
	および最大変化量	高音: 3kHz	±10	OdB			
ラウドネス・ コンペンセーター	+6dB(100Hz)						
アッテネーター	-20dB						
S/N· 入力換算雑音	入力端子	入力ショー	ト(A-補正)	EIA			
		定格出力時S/N	入力換算雑音	S/N			
	BALANCED INPUT	96dB	-113dBV	97dB			
	LINE INPUT	107dB	-124dBV	98dB			
	MAIN IN	122dB	-121dBV	102dB			
パワーメーター	対数圧縮型ピークレベル表示、出力のdB/%表示						
負荷インピーダンス	スピーカー1組		4 ~ 16Ω				
	スピーカー2組		8 ~ 16Ω				
ステレオ・ヘッドフォーン	適合インピー	ダンス	80以上				
電源	AC100V 50/60Hz						
消費電力	無入力		52W				
	電気用品安全法		249W				
	8Ω負荷定格出力時		345W				
最大外形寸法	幅465mm×高さ151mm×奥行420mm						
質量	20.4kg						
●保証特性の測定方法は、「JEITA CP-1301A」及び「IEC 60268-3」に準ずる。							

付属品 ●AC電源コード ●リモート・コマンダー RC-250



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくた め、ご使用の前に必ず「取扱説明 書」をよくお読みください。

●密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油、 煙などの多い場所に設置しない。火災、 感電、故障などの原因になることがあります。



7mm以上

ACCUPHASE LABORATORY, INC. アキュフェーズ株式会社

〒225-8508横浜市青葉区新石川2-14-10 TEL.045-901-2771(代) FAX.045-901-8959